

2013年7月1日 全5頁

## 【統計情報】景気が見えるグラフ32(2013年7月号)

データバンク室

## [要約]

## ■ I. 国内景気

GDP統計／実質成長率……………1Q2次速報は、+1.0%  
 鉱工業生産指数……………新基準で4カ月連続上昇  
 日銀短観／業況判断DI……………大企業実績はプラス転換。中小も改善  
 景気動向指数CI……………一致指数は5カ月連続上昇  
 設備投資動向……………機械受注は概ね前年並み  
 消費総合指数……………ここ3カ月概ね横ばい  
 貿易収支……………赤字続く  
 対米・対アジア輸出数量……………対アジアは多少増加  
 新設住宅着工……………5月は前年比+14.5%の伸び  
 首都圏マンション販売……………5月単月では前年比+49.2%の大幅増  
 物価動向……………消費者物価は前年比±0%近辺に  
 マネーストック……………マネタリーベース増加率大きく上昇  
 完全失業率……………5月もほぼ横ばい  
 有効求人倍率……………穏やかに改善し0.90倍に  
 企業倒産件数……………5月も前年比で改善続く  
 日銀短観／資金繰り判断DI……………大企業横ばい。中小は改善

## ■ II. マーケット

為替レート	実効為替レート
日米株価指数	中国・ブラジル株価指数
日米欧政策金利	日米独国債流通利回り
中国・ブラジル・インド政策金利	商品指標（原油・金）

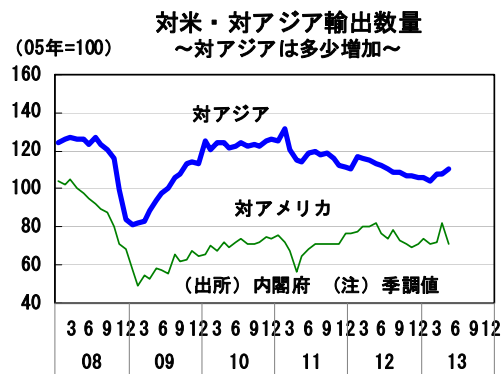
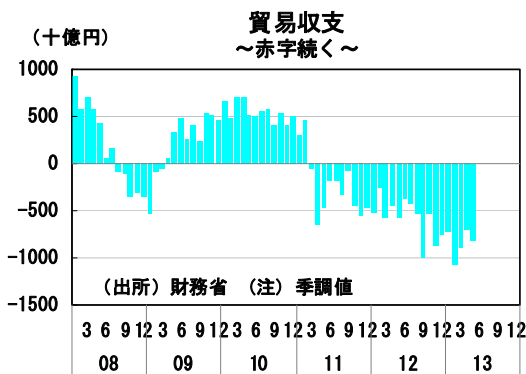
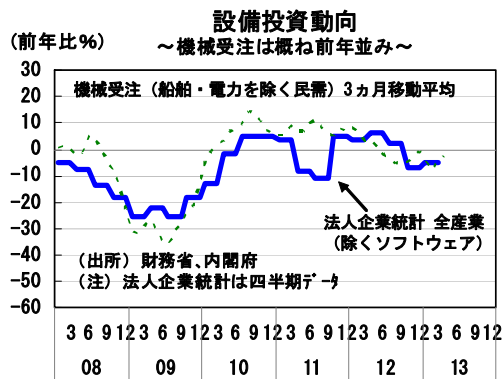
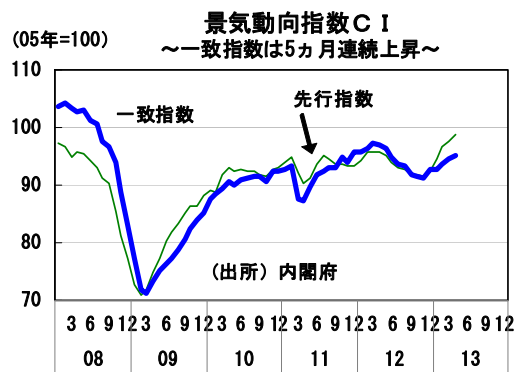
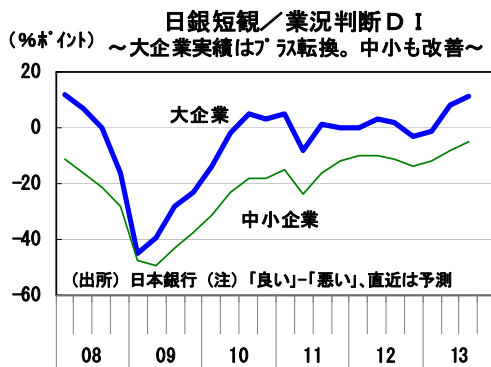
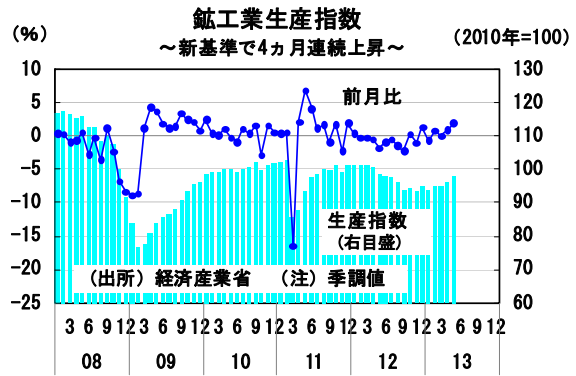
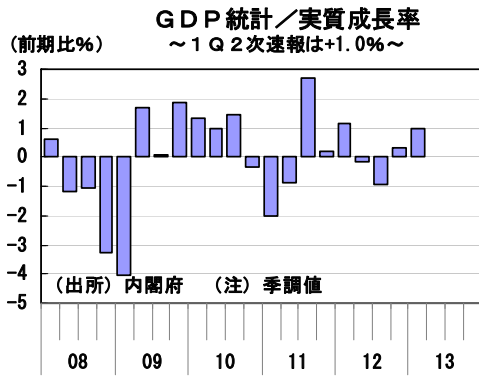
## ■ III. 海外経済

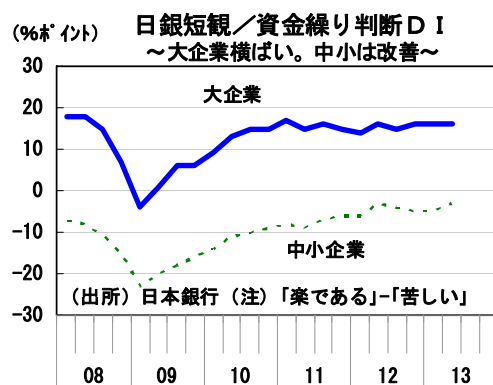
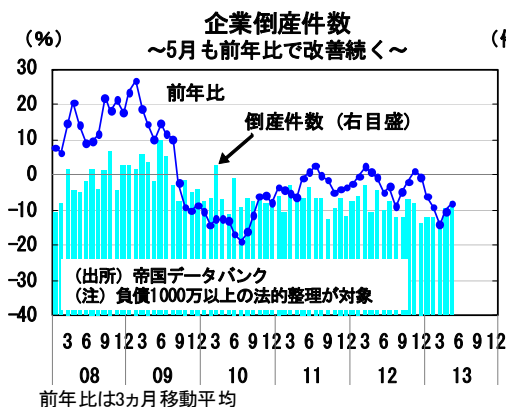
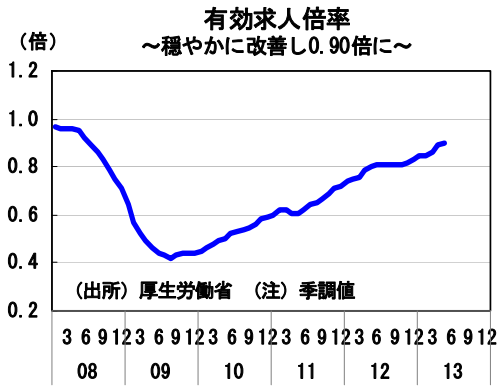
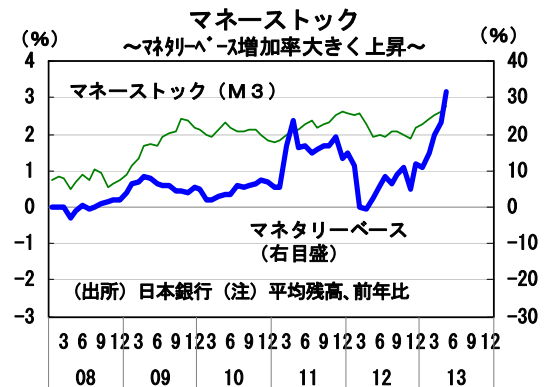
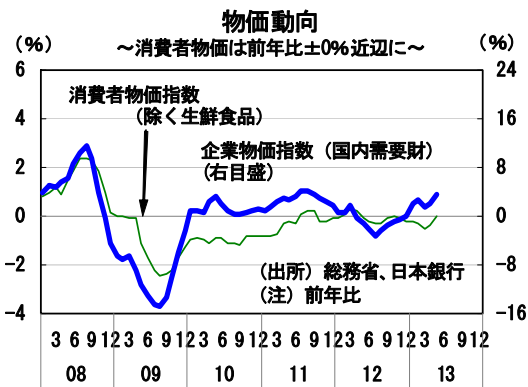
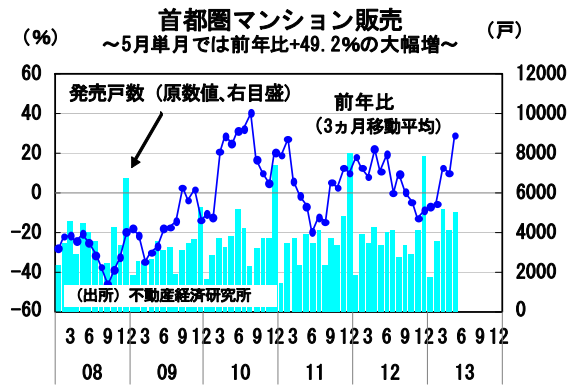
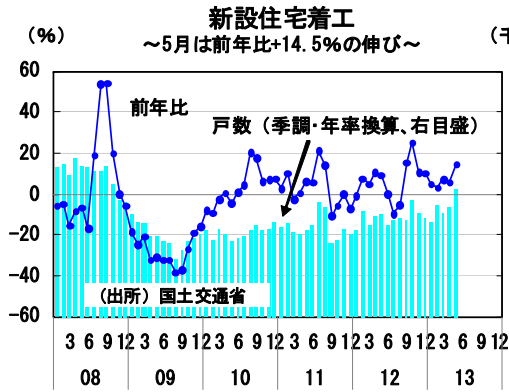
米国GDP／実質成長率……………確定値、プラス1.8%成長に下方修正  
 米国雇用統計……………雇用者数は、プラス17.5万人増  
 米國小売売上高……………全体は、前月比プラス0.6%増  
 米国PCEデフレーター……………5月のコアデフレーターは、プラス1.1%  
 中国GDP／実質成長率……………1-3月は、プラス7.7%成長  
 中国鉱工業生産……………プラス9.2%増  
 中国消費者物価指数……………全体は、プラス2.1%増  
 中国PMI景気指数……………6月は50.1%、前月より0.7ポイント低下

当資料は7月1日までの公表データで作成しています。

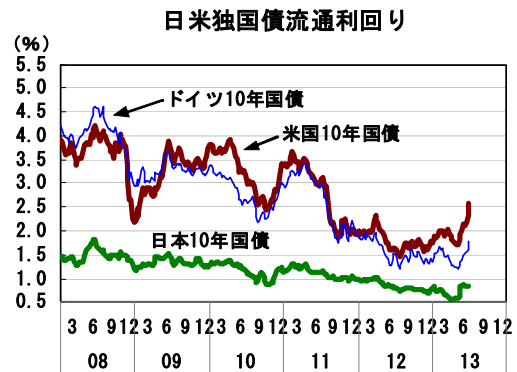
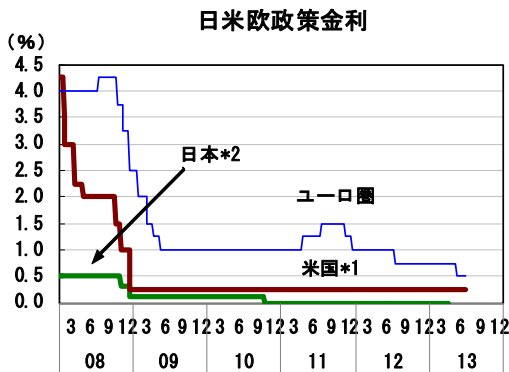
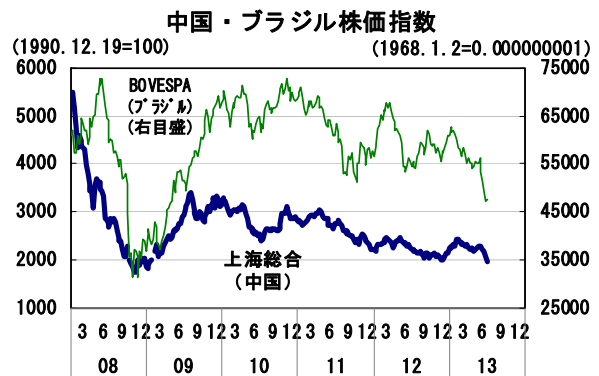
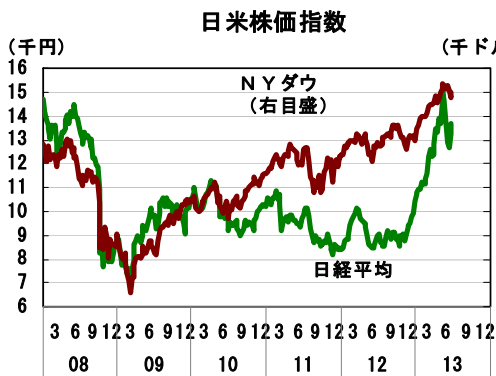
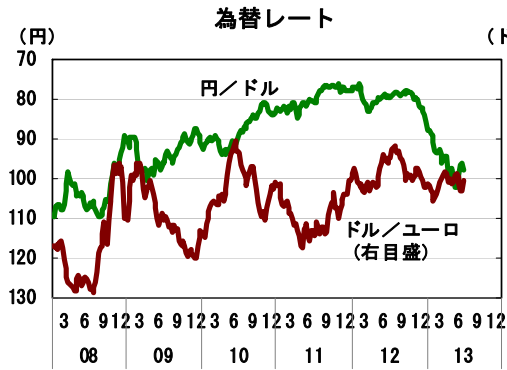
\* 大和総研のウェブサイトでは、「景気が見えるグラフ32(詳細版)」を公開しております。ご活用いただければ幸いです。  
<http://www.dir.co.jp/InfoManage/datarasc-s.html>

I. 国内景気

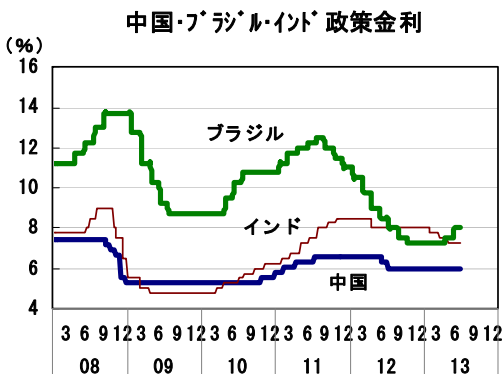




II. マーケット



\*1)米国 2008/12より0.00%~0.25%  
\*2)日本 金融市場調整の操作目標をマネタリーベースへ変更(2013/4)



(出所) 当頁、全グラフのデータは、各国証券取引所、各国中央銀行等の公表データです。

Ⅲ. 海外経済

